

◇明けましておめでとうございます。昨年は内外共に社会情勢の変化が激しい年でしたが、穏やかに新年をお迎えに出来ましたでしょうか。「ぶんせき」誌も干支の“蛇”に因み、従来から脱皮して新たな挑戦に取り組み、一層魅力ある記事を掲載し、会員相互の交流のお役に立つ存在でありたいと思っています。

◇「とびら」では、本会会長の山本博之先生が『「世に問う」姿勢』と題し、学会から広く社会に向け、その活動内容と共に分析の重要性を訴え続け、理解を求めていくことの必要性を述べられています。分析が社会に不可欠であることを不断の努力で発信し続けなければ社会も分析を軽視し、学会も社会的意義を失うという警鐘とも取れる内容に身の引き締まる思いがします。

◇「リレーエッセイ」では、東薬大の森岡和夫先生が「マイクロ流体デバイス」の装置開発を通して知ったその面白さや奥深さを工学が専門ではない薬学生にも伝えたいと述べられています。実験上手な薬学生は調剤や服薬指導にも優れているというのは指導薬剤師からよく聞く話であり、薬学生の研究体験は、社会に有意な薬剤師の養成に欠かせない教育であるといえます。

◇今年が皆様にとって幸多き1年となりますようお祈りいたします。
(S. K.)

〈とびら〉

「方法論の科学」としての原点……………四宮 一総

〈入門講座〉 分析におけるコンタミ・キャリアオーバー対策

液体クロマトグラフィー質量分析法の基礎と

測定時の注意点……………小林 まなみ

〈講義〉

揮発性有機化合物の標準気体試料の作製……………植田 郁生

〈ミニファイル〉 分析用試薬

酸……………箭内 悠希

〈話題〉

動的な分子イメージングプローブによる

生理活性評価の新展開……………金 誠培

◇ 編 集 委 員 ◇

- | | | |
|--------------------------|-------------------|------------------------|
| 〈委員長〉 四宮 一総 (日本大学) | | |
| 〈副委員長〉 市場 有子 (ライオン(株)) | | |
| 〈理事〉 津越 敬寿 (産業技術総合研究所) | | |
| 〈幹事〉 稲川 有徳 (宇都宮大院地域創生科学) | 糟野 潤 (龍谷大先端理工) | 久保田 哲央 (アジレント・テクノロジーズ) |
| 橋本 剛 (上智大理工) | | |
| 〈委員〉 石橋 千英 (愛媛大院理工) | 上田 忠治 (高知大農林海洋科学) | 岡崎 琢也 (東京都立大都市環境科学) |
| 岡林 識起 (日大生物資源科学) | 勝又 英之 (三重大院工) | 北牧 祐子 (産業技術総合研究所) |
| 古賀 舞都 (農研機構) | 坂 真智子 (株エスコ) | 島田 健吾 (石福金属興業(株)) |
| 東海林 敦 (東京薬科大薬) | 末吉 健志 (北里大理) | 高橋 幸奈 (九州大カーボンニュートロ) |
| 高橋 豊 (EMIS・ソリューションズ) | 谷合 哲行 (千葉工業大先進工) | 原賀 智子 (日本原子力研究開発機構) |
| 原田 誠 (東京科学大理) | 半田友衣子 (埼玉大工) | 福島 健 (東邦大薬) |
| 三原 義広 (北海道科学大薬) | 盛田 伸一 (東北大院理) | 山口 浩輝 (味の素(株)) |
| 山崎 由貴 (国立医薬品食品衛生研) | | |

☐ 複写される方へ

日本分析化学会は学術著作権協会(学著協)に複写に関する権利委託をしていますので、本誌に掲載された著作物を複写する場合は、学著協より許諾を受けて複写してください。

〒107-0052 東京都港区赤坂9-6-41 乃木坂ビル3階
一般社団法人 学術著作権協会

FAX: 03-3475-5619 E-mail: info@jaacc.jp

なお、複写以外の許諾(著作物の転載願い等)は、学著協では扱っていませんので、直接日本分析化学会へお尋ねください。

ぶんせき 2025年 第1号 (通巻601)

2025年1月1日印刷

2025年1月5日発行

定価1,000円

編集兼発行人 公益社団法人 日本分析化学会

印刷所 〒173-0025 東京都板橋区熊野町13-11

株式会社 双文社印刷

発行所 〒141-0031 東京都品川区西五反田1-26-2

五反田サンハイツ304号

公益社団法人 日本分析化学会

電話 総務・会員・会計: 03-3490-3351

編集: 03-3490-3537

FAX: 03-3490-3572 振替口座: 00110-8-180512

© 2025, The Japan Society for Analytical Chemistry

購読料は会費に含まれています。